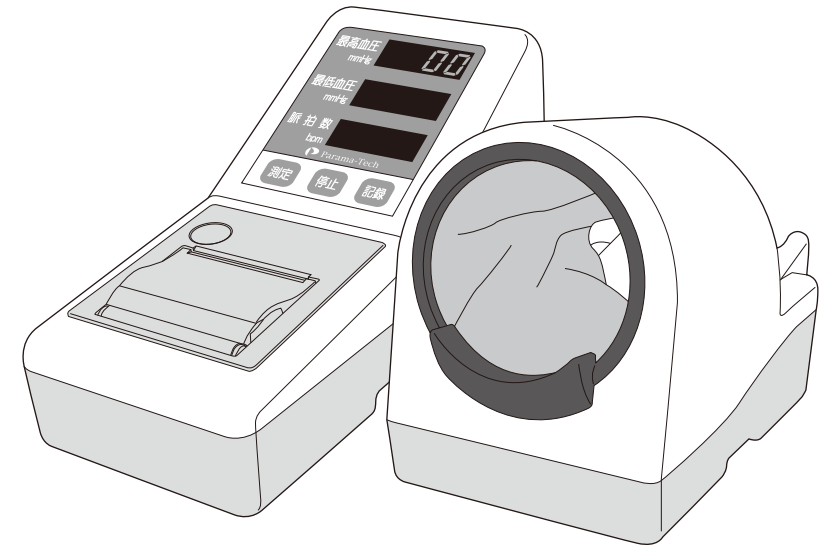


医用電子血圧計

FT-205 SERIES FT-205 / FT-205N

管理医療機器 / 特定保守管理医療機器



取扱説明書

- 本装置は日本国内専用です。日本国外での使用に関して、当社は一切の責任を負いません。
This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other countries.
- 本装置を安全に正しく使用していただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みになり、安全上のご注意、機能、使用方法を十分に理解してください。
- この取扱説明書は、必要なとき、すぐに取り出せるように大切に保管してください。

本装置は医師の診療に供する医療機器です。測定結果は自己判断せず、専門医などの診断を仰いでください。

保証書

本製品は、幾多の検査、および品質管理を経てお届けしております。お客様での正常使用の中で万一故障した場合には、この保証書記載内容にもとつき無償で修理いたします。下記「お問い合わせ窓口」までご連絡ください。その際には必ずこの保証書をご提示ください。
なお、この保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
※設置場所変更・ご移動の際には、事前に下記「お問い合わせ窓口」までご相談ください。

販売名	医用電子血圧計 FT-205シリーズ		
製造No.	保証期間	(ご購入日) 年 月 日から 1年間	
フリガナ			
ユーザー名			
ご住所			
TEL	FAX		
E-mail			
ご担当部署	ご担当者		
設置場所			

【個人情報の「利用目的」について】お客様にご記入いただきましたお名前・住所・電話番号などの個人情報は、保証期間内のサービス活動、およびその他の安全点検活動などの目的以外には利用いたしません。

保証規定

- 「取扱説明書・本体注意ラベル」などの注意に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理いたします。
 - 次の場合には、保証期間内であっても有償修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障・損傷
 - (ロ) 納品後の移動・落下・輸送による故障・損傷
 - (ハ) 火災・塩害・ガス害・異常水圧・異常水質・および地震・雷・風水害・その他の天災地変による故障・損傷
 - この保証書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- この保証書は、明示した期間および条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によって保証書を発行しているもの(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間などについて、詳しくは「取扱説明書」などをご覧ください。
なお、ご不明な場合はお問い合わせ窓口までお問い合わせください。

製造販売元

販売元



メハーゲングループ

株式会社パラマ・テック
http://www.parama-tech.com/



〒813-0034
福岡市東区多の津1-7-5
TEL (092)623-0813 FAX (092)623-0814

株式会社 エムアイディ

福岡市博多区美野島3丁目17番27-1号
TEL(092)436-2555 FAX(092)436-2556
関東営業所 TEL(047)383-5525
東京営業所 TEL(03)5625-3566
名古屋営業所 TEL(052)735-7571
京都営業所 TEL(075)762-1794
大阪営業所 TEL(06)6339-2371
神戸営業所 TEL(078)306-0611
姫路営業所 TEL(079)284-9548
和歌山営業所 TEL(073)441-5771
岡山営業所 TEL(086)430-4630
沖縄営業所 TEL(098)859-2549

株式会社 フィデスワン

福岡市博多区美野島3丁目17番27-1号
TEL(092)436-3022 FAX(092)436-3023
福岡営業所 TEL(092)436-3022
北九州営業所 TEL(093)964-1522
久留米営業所 TEL(0942)45-8870
佐賀営業所 TEL(0952)36-9614
大分営業所 TEL(097)573-9030
長崎営業所 TEL(095)847-7184
熊本営業所 TEL(096)334-6220
宮崎営業所 TEL(0985)63-3312
鹿児島営業所 TEL(099)252-3488
佐世保出張所 TEL(0956)42-1031

■お問い合わせ窓口

はじめに

このたびは、当社製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。
この取扱説明書は、医用電子血圧計FT-205シリーズ(以降、本装置)をご使用いただく上で必要となる情報(操作方法等)について書かれたものです。
ご使用前に、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお取り扱いください。

製品概要

本装置は、オシロメトリック法による測定方式を採用したセパレート型のアームイン式血圧計です。
カフの巻き付け、加圧、測定、表示など自動で行い、収縮期血圧、拡張期血圧、脈拍数を測定することができます。
また、プリンター有り（以降、FT-205）・無し（以降、FT-205N）の2タイプがあり、FT-205の場合、測定の結果を印字することが可能で、その際は、平均血圧も印字されます。
測定の結果は、装置内部に記憶しており、結果の印字または、記録を忘れた場合でも直前の1回までの結果であれば呼び出すことが可能です。

特長

- 表示部と測定部の分離型血圧計
本装置は、表示部と測定部が分離しているため、右腕・左腕どちらでも測定できます。
また、分離させたことにより、対面式での測定など多様な測定が可能です。
- 測定結果の印刷機能（FT-205のみ）
測定結果を印刷することで、データの保管、応用の幅が広がります。
- 外部機器との通信機能
本装置背面の入出力端子からPC等の外部機器に通信して、測定データを管理することができます。
- コンパクト設計
表示部、測定部、プリンターを搭載しながらも装置サイズが小さく、小スペースへの設置が可能です。
- 大きく、見やすい表示・操作画面
文字が大きく、見やすいLEDと操作部を採用し、視認性の高い装置を実現しました。

もくじ

はじめに 製品概要 / 特長	1
安全上のご注意	3
警告表示の説明	3
図記号の説明	3
安全性について	4
予防としての保守	4
爆発の危険	4
MRIとの併用	4
高周波(外科)手術	4
輸送に対する注意点	4
本装置や付属品を廃棄する際の注意点	4
耐用期間について	4
本装置の注意事項	5
免責事項について	7
機器の表示記号	8
各部のなまえ	9
ご使用前の準備	11
電源を入れる	11
日時を設定する	13
プリンターに記録紙をセットする(FT-205のみ)	15
測定する	16
エラーについて	18
エラー印字	18
本装置のお手入れ	19
本体の清掃	19
カフカバーの清掃	19
メンテナンス	20
日常点検	20
故障かな?と思ったら	20
日常点検記録表	21
保証とアフターサービス	22
保証について	22
アフターサービスについて	22
仕様	22

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

警告表示の説明

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や、損害の程度を次の警告表示で区分し、説明します。

	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負ったり、火災などが差し迫って発生したりすることが想定されます。
	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負ったり、火災が発生したりする可能性が想定されます。
	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、障害を負ったり、物的損害が起こったりする可能性が想定されます。
	
	警告文書ではありませんが、正しい利用・使用方法について情報の提供を行い、誤操作・誤動作にならないための注意事項です。

図記号の説明

警告表示の中で、行為の禁止あるいは、行為の強制などを次の図記号で区分し、表示しています。

	禁止の行為であることを告げるものです。
	危険、警告、注意を促す内容があることを告げるものです。
	行為を強制または指示する内容があることを告げるものです。

安全性について

予防としての保守

予防としての保守は、常に安全な状態に機器を保ち、将来起こりうる様々な故障を防ぐために行うものです。機器本体、および全てのコネクタやコード類に故障や外傷が無いかを確認します。この保守のために、業者による定期点検を1年毎に実施してください。
また、もし以下に示すようなことが起こった場合には、本書の日常点検記録表に従って、保守を行ってください。

- 本装置が落下などの強い衝撃を受けたとき
- 本装置が正しく機能しないとき
- 本装置の筐体にひび、割れ等破損が生じたりしたとき

爆発の危険

	 ●爆発の危険のあるところでは、使用しないでください。 ●麻酔ガス、酸素、水素など可燃性および引火性の気体・液体を使用するところでは使用しないでください。
---	--

MRIとの併用

	 ●MRIが動作している場所では使用しないでください。それぞれお互いの機能に悪影響を及ぼすおそれがあります。
---	---

高周波（外科）手術

高周波外科手術装置に対する保護はされていません。
高周波外科手術装置を使用するときは、本装置を患者様から外してください。

輸送に対する注意点

本装置を輸送する際は、当社指定の機器の梱包材にて梱包してください。

本装置や付属品を廃棄する際の注意点

本装置、および付属品を廃棄する際は、地方自治体の条例や指示に従ってください。

耐用期間について

本装置の耐用期間は、6年間です（社内基準による）。

本装置の注意事項

●本装置保管場所の注意

 注意	 指示 ●水のかからない場所に設置・保管してください。 水の有害な侵入に対する保護の程度：IPX0 ●温度・湿度・風通し・日光に留意し、ほこり・塩分・イオウ分などを含む空気などにより、悪影響の生じるおそれのない場所に保管してください。 ●化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないでください。 ●傾斜・振動・衝撃などの影響を受けない場所に設置・保管してください。 ●本装置の上に物を置かないでください。
---	---

●本装置使用前の注意

 注意	 禁止 ●本装置を安全にお使いいただくために、また本装置の性能を十分に発揮させるために、当社指定外の機器を本装置に接続しないでください。  指示 ●使用する前に、機器および利用者に異常がないことを確認してください。 ●コード類は正しく確実に接続してください(電源設置など)。またコード類を取り外すときは、コネクタやプラグ部分を正しく持って取り外してください。 ●ACアダプターや接続ケーブルなどのコード類は、折り曲げないでください。 ●この機器は専用のACアダプターで動作します。ご使用になる電源の電圧および許容消費電力には注意してください。 ●コンセントは単独で使用してください。 ●使用する前に、機器の動作に適した温湿度環境であることを確認してください。 ●本装置に異常が見られる場合は直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡、ご相談ください。 ●しばらく使用しなかった機器を再使用するときには、使用前に必ず機器が正常かつ安定して動作することを確認してください。 ●正しく測定するために、必ず本装置専用の測定部をご使用ください。 ●ナイロンに対して過敏症のある方は、カフの外包に使用されているナイロンによるアレルギー症状に注意してください。 ●本装置を移動させるときは必ず電源を切って、ACアダプターをコンセントから抜いてください。 ●透析治療中、または抗凝固剤などを使用している患者様への測定は、内出血を引き起こす可能性がありますので注意してください。 ●推奨する適用腕周範囲は、19～39cmです。 ●本装置と接続するパソコンは、安全性に関する国際規格(IEC60950)に適合したものをご使用ください。またパソコンは、パソコン管理者以外の方の手が届かない場所でご使用ください。
--	---

●本装置使用中の注意

 危険	 禁止 ●麻酔ガス、酸素、水素など可燃性および引火性の気体・液体を使用するところでは使用しないでください。爆発や火災のおそれがあります。 ●可燃性雰囲気のない環境でご使用ください。 ●化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に設置しないでください。 ●新生児や幼児などのカフが装着できない方には使用しないでください。 正確な測定が得られなかったり、測定者が重篤となったりする可能性があります。 ●子供だけで使用させたり、幼児の手の届くところで使用しないでください。 ●お年寄りなど、骨密度が低い方には使用しないでください。 ●点滴や輸血を行っている腕で測定しないでください。 ●症状が悪化する可能性があるため、血行障害およびけが等で測定部位を治療中の方は、測定しないでください。
 注意	 注意  指示 ●高周波外科手術装置に対する保護はされていません。 ●本装置の測定結果は、測定者の体調や姿勢、または測定の時間帯などにより、大きな差を生じることがあります。 ●暖房機の近くなど、高温の場所への設置は避けてください。 ●シンナー、ベンジンなど揮発性の薬品がかからないようにしてください。 ●強い衝撃、振動を与えたり、落下させたりしないでください。 ●MRIが動作している場所では使用しないでください。 ●携帯電話やトランシーバなどの電波(電磁波)を出す機器には近づけないでください。ノイズが混入する場合があります。 ●機器および利用者に異常が発見された場合には、利用者の安全確保のため、ただちに機器の作動をやめるなど、適切な処置をとってください。 ●使用中は、機器の内部および他の電気器具などに利用者が触れることのないように注意してください。 ●機器の取り扱い、その機器の取り扱い・操作を十分に熟知してから行ってください。 ●他の装置と併用時は、併用する装置の取扱説明書もよく読み、警告および注意事項をよく理解して使用してください。 ●厚手の上着等は脱いで測定を行ってください。 ●測定中は身体を動かしたり、話したりしないでください。 ●アームホールに腕を挿入していない状態で加圧しないでください。 ●何度も測定を繰り返すと、腕が次第にうっ血して正しく測定できなくなる場合があります。測定を繰り返す際は、十分な時間をおいて行ってください。 ●測定時は必ずカフカバーを装着してください。

●本装置使用後の注意

 注意	 指示 ●本装置を患者様から取り外すときは、正しい手順で行ってください。
---	--

●本装置点検の注意

 注意	 禁止 ●本装置は分解したり改造しないでください。
	 注意 ●弊社修理担当者以外は、本装置の外筐を開けないでください。 ●アルコールなどの液体が、本装置の内部に侵入しないように注意してください。
	 指示 ●本装置の安全を維持するために日常点検を実施してください。 ●本装置の安全を維持するために1年毎に業者による定期点検を実施してください。

●本装置清掃の注意

 注意	 指示 ●本装置の内部やコネクタ部分に薬液が入らないように注意してください。 ●有機溶剤を含む洗剤およびシンナー、トルエン、ベンジンなどによる清掃は、筐体を損傷させることがありますのでおやめください。 ●清掃については、通常の家庭用クリーニング液を水で薄めたものを布に染み込ませて本体を拭いてください。 ●研磨剤や化学クリーナで筐体を磨かないでください。
---	--

免責事項について

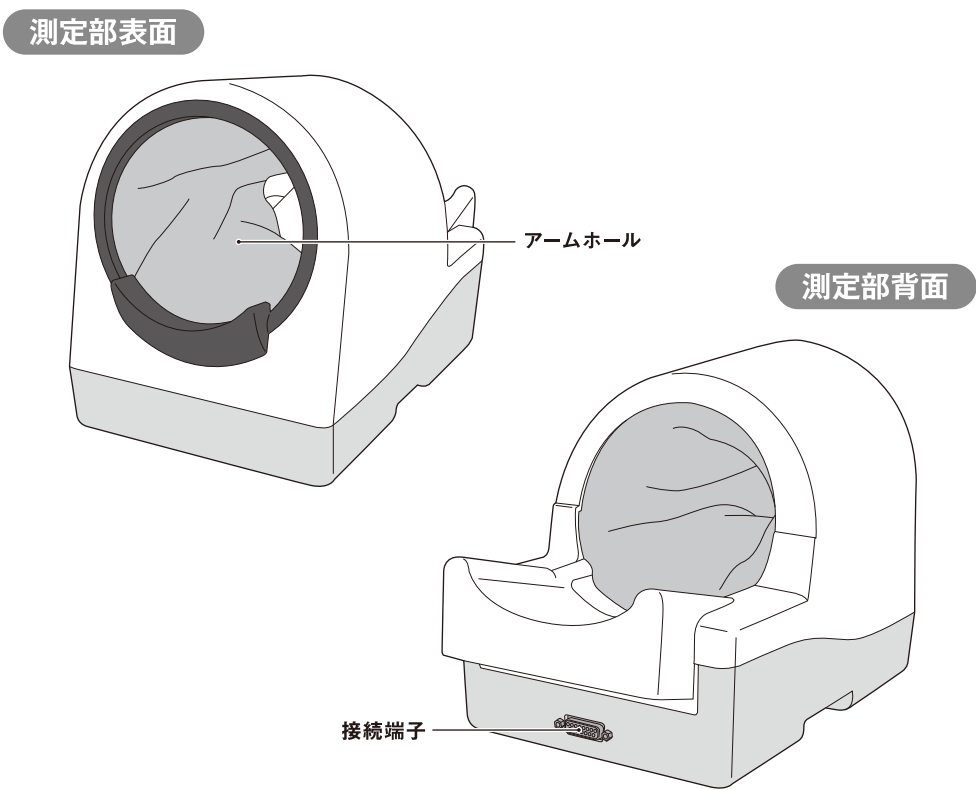
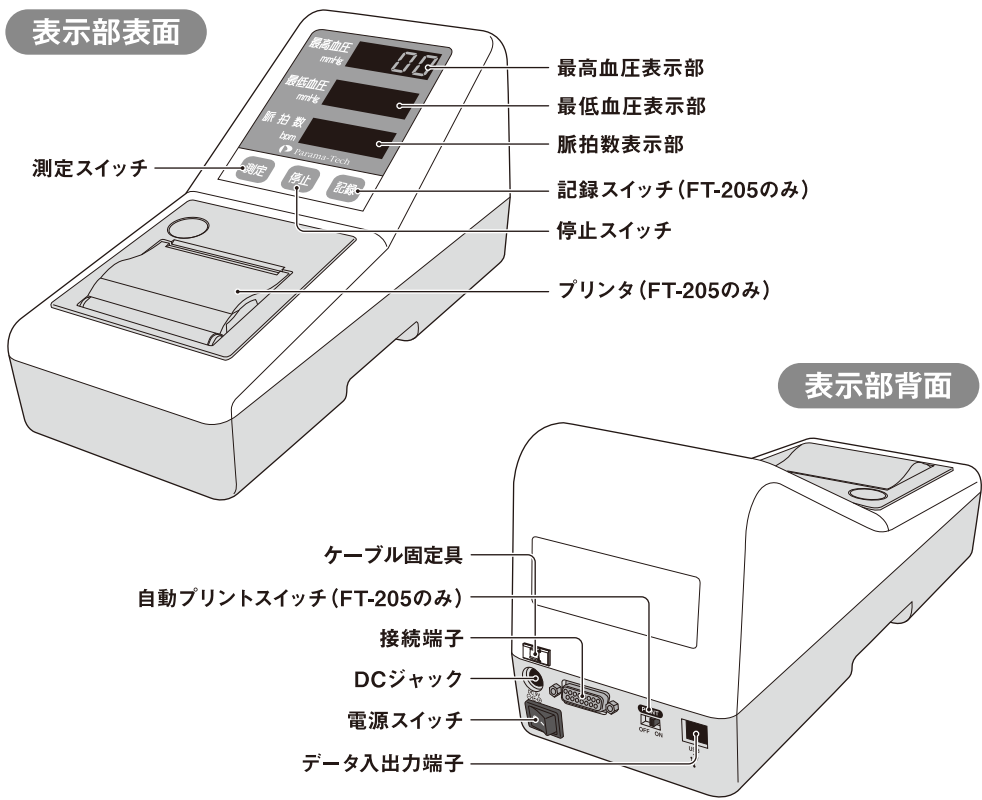
1. 本製品は、医師の診断に有用な情報を提供する機器ですが、診断を行うものではありません。本製品で測定した結果にかかわらず、健康状態に影響があったとしても、当社は一切の責任を負いません。
2. 本製品で測定した結果は、測定した時点でのデータです。症状は急変することがありますので、測定データは自分で判断せず、医師に相談してください。健康状態に影響があったとしても、当社は一切の責任を負いません。また、ご自身の健康状態と測定データが気になる場合は、早めに医師の診断を受けてください。
3. 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者の行為、その他の事故・お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
4. 本製品の使用、または使用不能から生ずる附随的な損害(事業利益の損失、事業の中断など)に関して、当社は一切の責任を負いません。
5. 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
6. 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤作動から生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

機器の表示記号

●以下に本装置で使われている表示記号の一覧を示します。

	B形装着部の機器であることを示しています。
	注意:この取扱説明書の中で説明しています。
	電撃に対する保護の程度がクラスII機器であることを示しています。

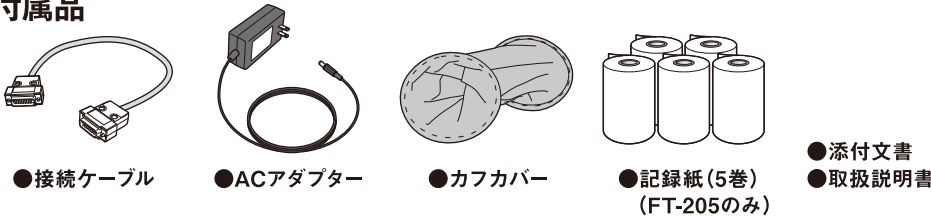
各部のなまえ



最高血圧表示部	最高血圧値を表示します。
最低血圧表示部	最低血圧値を表示します。
脈拍数表示部	脈拍数を表示します(時刻設定時には時刻、日付、西暦を表示します)。
測定スイッチ	測定を開始します。
停止スイッチ	測定を停止します。
記録スイッチ (FT-205のみ)	測定結果の印字を開始します。
プリンタ (FT-205のみ)	測定結果やエラー内容を印字します。
自動プリントスイッチ (FT-205のみ)	自動プリント機能のON/OFFを切換えます。
DCジャック	付属のACアダプターを接続します。
電源スイッチ	電源のON/OFFを切換えます。
データ入出力端子	データ等の入出力を行います。
接続端子	付属の接続ケーブルで測定部と表示部を接続します。

アームホール	腕を挿入し、測定を行います。
接続端子	付属の接続ケーブルで測定部と表示部を接続します。

●付属品



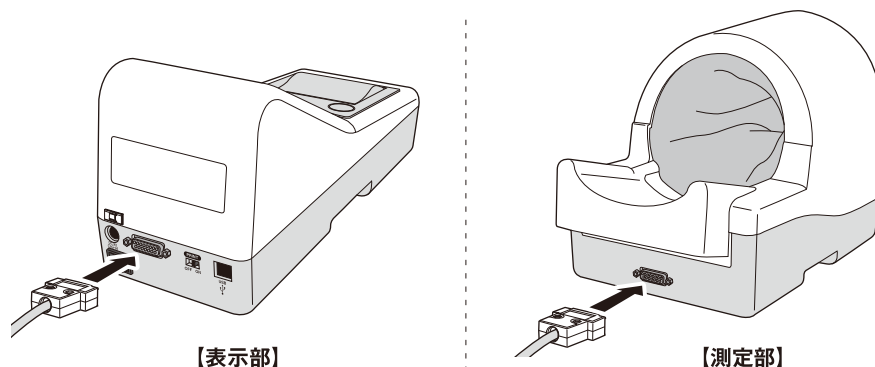
接続ケーブル	表示部と測定部を接続するケーブルです。	商品コード：B-112
ACアダプター	電源を供給する専用アダプターです。	商品コード：B-111
カフカバー	測定部のカフを保護するカバーです。	商品コード：B-89
記録紙 (FT-205のみ)	幅：58mm 長さ：27m	商品コード：B-97

ご使用前の準備

電源を入れる

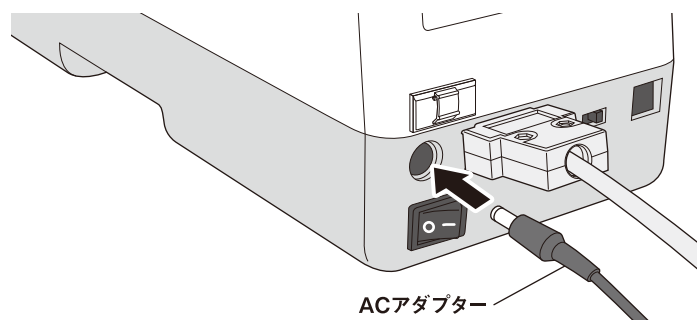
本装置は、専用のACアダプター以外は利用しないでください。

1 表示部背面と測定部背面の接続端子に接続ケーブルを接続する

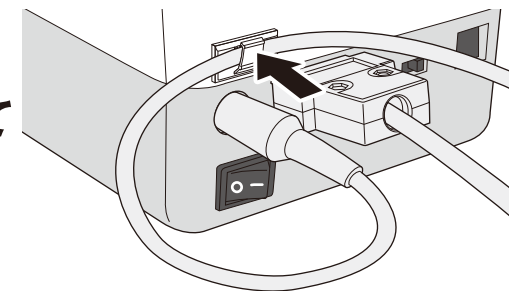


電源を入れる際は、表示部と測定部が接続ケーブルで接続されていることを必ず確認してください。

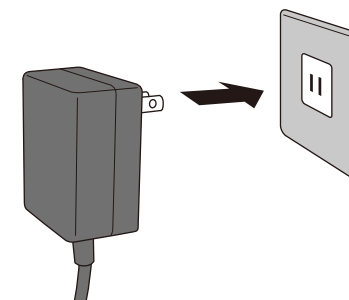
2 表示部背面のDCジャックにACアダプターを接続する



3 ケーブル固定具の開閉部にケーブルを乗せ、開閉部を閉じてケーブルを固定してください。

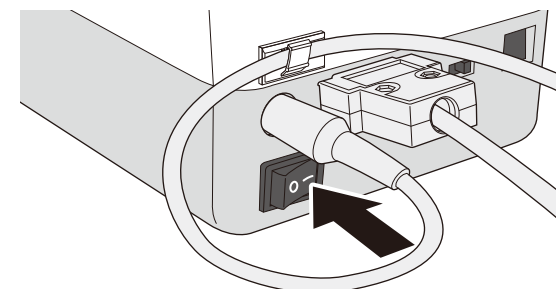


4 ACアダプターをAC100V電源コンセントに接続する



5 電源を入れる

電源スイッチの「I」の方を押して、電源を入れます。



濡れた手でACアダプターの抜き差しを行わないでください。

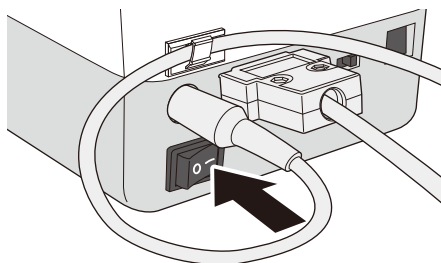


ACアダプターを本体のDCジャックに抜き差しする場合は、本体の電源が入っていないことを確認してください。

日時を設定する

1 電源を入れる (P11参照)

電源投入の際は、表示部と測定部が接続ケーブルで接続されていることを確認してください。



2 日時設定モードに切り替える

- ・FT-205 の場合は、停止スイッチを押しながら記録スイッチを 1 秒以上長押ししてください。
- ・FT-205N の場合は、停止スイッチを押しながら測定スイッチを 1 秒以上長押ししてください。



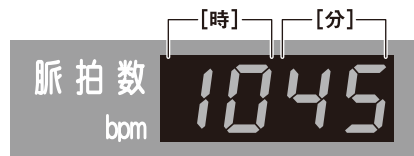
【FT-205N の場合】 停止スイッチを押しながら測定スイッチを 1 秒以上長押し
【FT-205 の場合】 停止スイッチを押しながら記録スイッチを 1 秒以上長押し

3 時刻を設定する

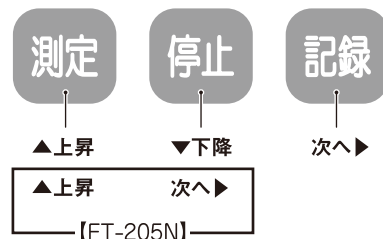
脈拍数表示部に表示されている4桁の数字は左側2桁が【時】、右側2桁が【分】を表します。始めに【時】を設定します。下記の要領で設定してください。

- ・測定スイッチを押すと数値が上昇します。
- ・停止スイッチを押すと数値が下降します。(FT-205のみ)
- ・記録スイッチ(FT-205N の場合は、停止スイッチ)を押すと【時】の設定を終了し、【分】の設定に移ります。

同様に【分】も設定入力し、記録スイッチ(FT-205N の場合は、停止スイッチ)を押してください。



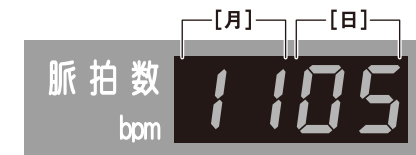
※設定中の項目は、点滅表示されます。



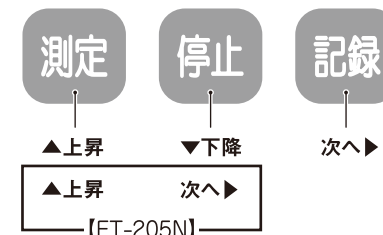
4 【月】・【日】を設定する

時刻の設定が終了すると、【月】・【日】の設定に移ります。

脈拍数表示部に表示されている4桁の数字は左側2桁が【月】、右側2桁が【日】を表します。時刻設定と同じ要領でそれぞれ設定してください。



※設定中の項目は、点滅表示されます。



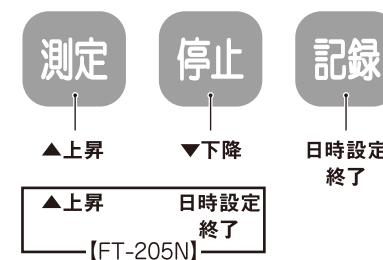
5 【年】を設定する

【月】・【日】の設定が終了すると、【年】の設定に移ります。【年】の設定では、西暦の下2桁が表示されます。

時刻設定と同じ要領で数値を入力してください。記録スイッチ(FT-205N の場合は、停止スイッチ)を押すと、『ピーッ』とアラーム音が鳴り、日時設定が終了します。



※設定中は、点滅表示されます。

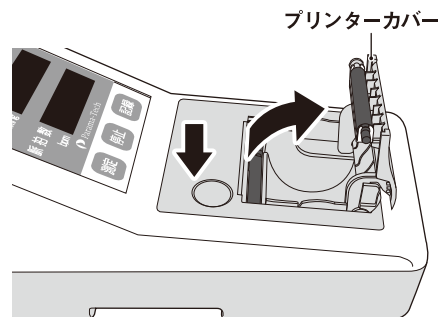


プリンターに記録紙をセットする(FT-205のみ)

機器の故障を防ぐため、記録紙は以下の手順に沿って、正しくセットしてください。

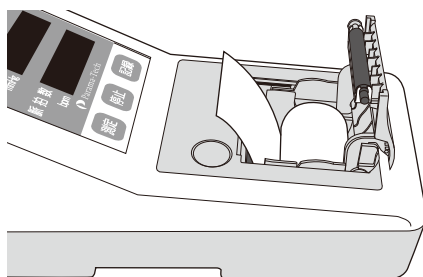
1 プリンターカバーを開ける

プリンターカバーの左上にあるボタンを押して、プリンターカバーを開けてください。



2 記録紙をセットする

記録紙の端を少し長めに引き出して、右図のようにセットしてください。

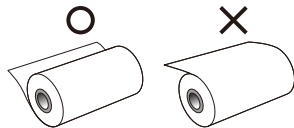


⚠ 注意



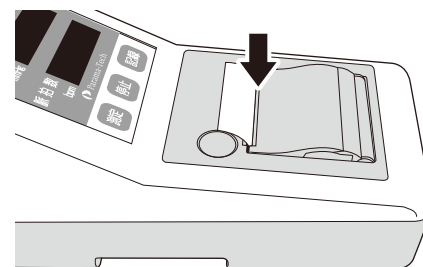
指示

記録紙をセットする際は、印字面の表裏に注意してください。正しくセットされていない場合、記録紙に印字が行われません。記録紙は、専用の記録紙をご使用ください。



3 プリンターカバーを閉める

記録紙の巻込み防止のためプリンターカバーを閉める際は、記録紙の端がプリンターから少し出ている状態になるようにしてください。

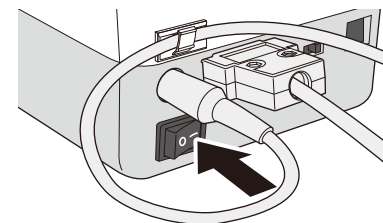


測定する

測定手順

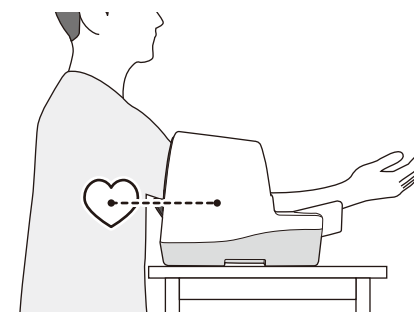
1 電源を入れる(P11参照)

電源投入の際は、表示部と測定部が接続ケーブルで接続されていることを確認してください。



2 アームホールに腕を挿入し アームホールを中心と 心臓(乳頭)の位置が 同じ高さになるようにする

- 背筋を伸ばしてください。
- 素肌または薄手のシャツで測定してください。厚手の衣服を着た状態では、正しく測定できない場合があります。

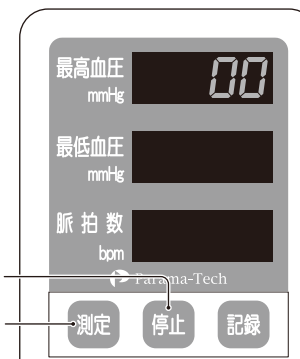


3 測定スイッチを押し 測定を開始する

- 表示部の測定スイッチを押すと、測定を開始します。
- カフの圧力が上昇し、『ピーッ』という音がなると、減圧を開始します。
- 測定結果が表示されると、測定終了です。
- 測定を途中で中止する場合は、停止スイッチを押してください。

停止スイッチ

測定スイッチ



⚠ 注意



指示

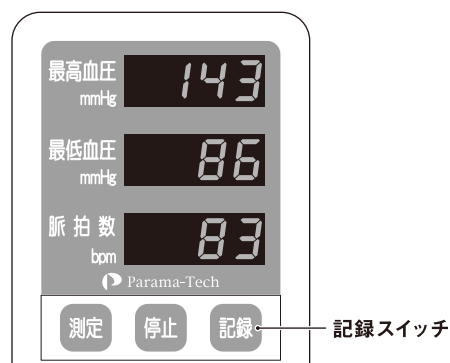
- 測定中はリラックスし、動いたり話したりしないでください。
- 加圧後、減圧されない場合は、停止スイッチを押して、測定を中止してください。
- 本装置のそばで携帯電話やマイクロ波治療器などを作動させると、電波雑音の影響を受けて誤作動を起こすことがあります。
- アームホールに腕を挿入していない状態で、加圧しないでください。

！ ヒント

- 測定を開始するとカフが加圧され、加圧値が180mmHgに達すると徐々にカフは減圧されますが、この減圧の途中で、自動的に再加圧を行う場合があります。これはカフの加圧不足による再加圧測定を行うためです。しかし、抹梢循環不全や著しい低血圧により、血流が少なく、聴診器でもコロトコフ音が聴き取りにくい方は、再測定を繰り返し、測定できない場合があります。
- 測定不能または加圧不良の場合、アラーム音となり急速排気されます。

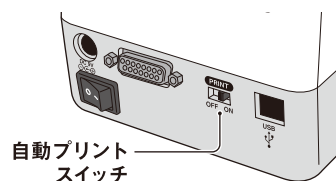
4 測定が終了したら 測定結果を確認する

測定結果を印字する場合は、記録スイッチを押してください(FT-205のみ)。



！ ヒント

本装置の自動プリント機能を利用すると、測定終了時に測定結果を自動で印字することができます。自動プリント機能のON/OFFは、表示部背面の自動プリントスイッチで設定できます(FT-205のみ)。



！ ヒント

- 測定終了後、1分間経過すると自動で測定開始前の表示に戻りますが、停止スイッチを押すことで1回前の測定結果を表示でき、FT-205の場合は、記録スイッチを押すと印字することができます。
- 測定終了後、新規に測定が開始されると、測定の結果が削除されます。

●本装置の使用を終了する場合は、本体背面の電源スイッチの「○」の方を押して、電源を切ってください。

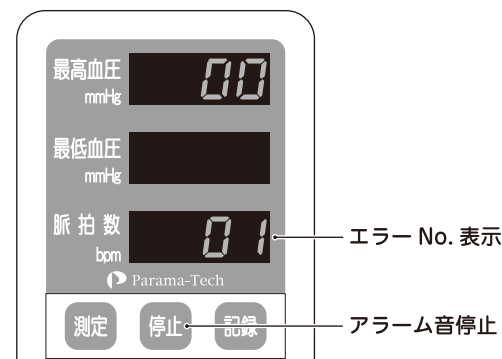
エラーについて

エラー印字

測定が正しく行われなかった場合には、「ピーッピーッ・・・」というアラーム音が鳴り、FT-205の場合、アラーム音と同時に以下のようなエラーコメントを印字します。
また、FT-205Nの場合は、脈拍数表示部にエラー No. を表示することでエラー内容をお知らせします。
原因をお確かめの上、適切な処置を施してください。
アラーム音は停止スイッチを押すと止まります。

印字コメント	原因	処置	エラー No.
巻付不良	・測定開始後、15秒以上経っても100mmHg以上に加圧されない。	・本装置の圧力系にエア漏れの可能性があります。最寄りの営業所までご連絡ください。	01
圧力不良	・加圧値が285mmHg以上になった場合、圧力リミッターが作動して急速排気される。	・本装置の圧力系が故障している可能性があります。最寄りの営業所までご連絡ください。	02
測定不良	・測定中の体動など。	・測定中は正しい姿勢を保ち、リラックスしてください。動いたり話したりしないでください。	03
排気制御不良	・カフの圧力が20秒間で15mmHg以上減圧されない。	・本装置の圧力系が故障している可能性があります。最寄りの営業所までご連絡ください。	04
接続不良	・表示部または、測定部背面の接続ケーブルが抜けたとき。	・接続ケーブルを正しく差し直してください。それでも直らない場合は、最寄りの営業所までご連絡ください。	05

【FT-205N】



本装置のお手入れ

本装置を清潔に保ち、また故障を防ぐ為にも、使用後はお手入れを行ってください。
また、使用しなくても定期的にお手入れを行う事をおすすめいたします。
お手入れの際は必ず本体電源を切り、ACアダプタを本体のDCジャックから取り外してください。

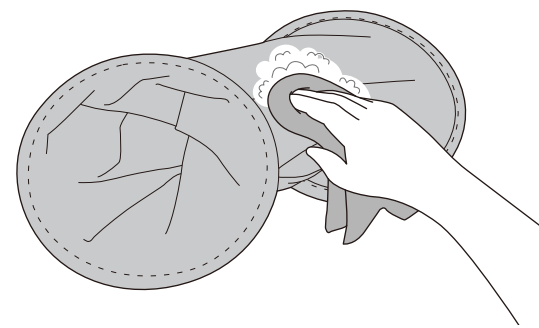
本体の清掃

乾いたやわらかい布で汚れをふきとってください。汚れが落ちない場合は、水もしくは薄めた中性洗剤で湿らせたガーゼや綿棒などでふきとってください。



カフカバーの清掃

カフカバーはアームホールから取り外すことができます。
カフカバーは、市販の洗濯用石けんを使用し、軽く手洗いしてください。洗濯後はよく乾かしてください。



**注意**

**指示**

- 本装置の内部やコネクタ部分に薬液が入らないように注意してください。
- 有機溶剤を含む洗剤およびシンナー、トルエン、ベンジン、アルコールなどによる清掃は、筐体を損傷させることがありますのでおやめください。
- 清掃については、中性洗剤を水で薄めたものを布に染み込ませて本体を拭いてください。
- 研磨剤や化学クリーナで筐体を磨かないでください。
- 測定時は必ずカフカバーを装着してください。

メンテナンス

本装置を安全に、かつ機能・性能などの信頼性を維持するために、日常点検および定期点検を必ず行ってください。もし点検の欠如により事故が発生した場合、当社は責任を負えないことがあります。

日常点検

日常点検は本書の日常点検記録表にしたがって毎日行ってください。
判定結果で「否」に○がついている項目が1つでもあれば、その項目に対する対応を行ってください。またその項目が解決されるまでは、本装置を使用しないでください。

**注意**

**指示**

- 機器を分解・改造したりしないでください。
- 液体が機器の内部に入らないように注意してください。

故障かな?と思ったら

機器が正常に作動しない場合には、まず以下の項目を確認してください。
確認しても動作しない場合には、お買い上げの販売店までお問い合わせください。

症 状	原 因	処 置
電源が入らない	・ACアダプターのコネクタが本体から外れているなど、本体とACアダプターの接続が完全でない。	・ACアダプターを正しく接続してください。(P11参照)
測定部が動作しない	・表示部と測定部が接続されていない。	・付属の接続ケーブルで、表示部と測定部を接続してください。(P11参照)
測定できない	・測定中に体を動かしたり話したりしている。 ・測定者の腕が小さい、細い。	・測定開始後は安静にし、静かに測定してください。 ・新生児や幼児、また極度に腕が細い方などは測定できません。推奨する適用腕周範囲は19～39cmです。
測定値が異常に高く(低く)表示される	・測定中に体を動かしたり話したりしている。 ・まくり上げた上着(下着)で腕を圧迫している。	・測定開始後は安静にし、静かに測定してください。 ・圧迫している上着(下着)を脱いで測定してください。
電源投入後、脈拍数表示部に「10」と表示される	・装置内メモリーが故障している。	・修理が必要です。お買い上げの販売店までお問い合わせください。

状態	点検項目	点検内容・判定基準	判定	備考
使用前	使用環境	使用環境が問題ない	良・否	
	外観	表示部、測定部、付属品に破損がない	良・否	
	LED 表示	電源を入れた際に、全ての LED が点灯	良・否	
	スイッチ	測定、停止、記録スイッチが機能する	良・否	
	測定部動作	測定、停止スイッチにより測定部が動作する	良・否	
測定開始時	接続ケーブル	確実に差し込まれている	良・否	
	カフカバー	正しく装着されている	良・否	
	AC アダプター	正しく接続されている	良・否	
測定中	エラー表示	エラーコメントの印字または、表示がされない	良・否	
	締付時の異音	測定部動作中に異音がない	良・否	
	加圧時の異音	圧力の上昇中に異音がない	良・否	
	締付時の痛み	腕の締め付け時に痛みがない	良・否	
	減圧速度	減圧速度にバラツキがない	良・否	
使用後	本体	・汚れ、血液の付着がない ・破損、亀裂がない	良・否	
	カフカバー	・汚れ、血液の付着がない ・破損がない	良・否	
	AC アダプター	・破損、亀裂、折れ曲がりがない	良・否	
	接続ケーブル	・破損、亀裂、折れ曲がりがない	良・否	
清掃	外装清掃	・汚れ、血液の付着がない	良・否	
	カフカバー清掃	・汚れ、血液の付着がない	良・否	
	外装消毒	・汚れ、血液の付着がない	良・否	
総合判定			良・否	

点検日		点検者		承認	
-----	--	-----	--	----	--

保証とアフターサービス

保証について

- 本書には保証書がついています。記載内容および「販売店名・お買い上げ日」などの記載事項をご確認の上、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げの販売店へお申しつけください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
- この製品は付属品を含め、改良のために予告なく製品の全部または一部を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

アフターサービスについて

- 本装置の調子が悪いときは、修理を依頼される前にこの取扱説明書を再度ご覧になってお調べください。それでも調子が悪いときには、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 保証期間中は、保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有償で修理させていただきます。

仕様

測定方式	オシロメトリック法	警報	圧電プザー
圧力検出	半導体圧力センサー	外部入出力	USB
血圧測定誤差	平均±5mmHg以内 標準偏差8mmHg以内 (ANSI/AAMI SP1:2002規格)	電源	専用ACアダプター 100V
カフ内圧力表示誤差	±3mmHg以内	電源入力	32VA以下
急速排気	10秒以下	寸法	測定部:190(W)×350(D)×240(H)mm 表示部:125(W)×307(D)×150(H)mm
カフ内圧力表示安定性	±3mmHg以内	重量	測定部:約2.6kg 表示部:約1.1kg
最小表示値	1mmHg	使用環境温湿度	10～40℃ 85%以下
脈拍表示の誤差	±5%	保存環境温湿度	－5～50℃ 85%以下
測定範囲	血圧:20～270mmHg 脈拍:30～180拍/分	電撃保護	クラスII B形装飾部 ⤴
表示方式	7セグLED	認証番号	第222AGBZX00252000号
排気調整	自動排気調整		
圧力リミッター	285mmHgにて瞬間排気		

※本装置は JIS T 1115 : 2005 に適合しています。本装置は電磁両立性 (EMC) 規制 IEC 60601-1-2 : 2001 に適合しています。

●ご不明な点や修理に関するご相談は・・・

修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点は、お買い上げの販売店まで、お気軽にご相談ください。

製造販売元

**メハーゲングループ**

株式会社パラマ・テック
http://www.parama-tech.com/

 株式会社（工場）福岡営業所

〒813-0034 福岡市東区多の津1-7-5
TEL (092)623-0813 FAX (092)623-0814

販売元

株式会社 エムアイディ

福岡市博多区美野島3丁目17番27-1号
TEL(092)436-2555 FAX(092)436-2556
関東営業所 TEL(047)383-5525
東京営業所 TEL(03)5625-3566
名古屋営業所 TEL(052)735-7571
京都営業所 TEL(075)762-1794
大阪営業所 TEL(06)6339-2371
神戸営業所 TEL(078)306-0611
姫路営業所 TEL(079)284-9548
和歌山営業所 TEL(073)441-5771
岡山営業所 TEL(086)430-4630
沖縄営業所 TEL(098)859-2549

株式会社 フィデスワン

福岡市博多区美野島3丁目17番27-1号
TEL(092)436-3022 FAX(092)436-3023
福岡営業所 TEL(092)436-3022
北九州営業所 TEL(093)964-1522
久留米営業所 TEL(0942)45-8870
佐賀営業所 TEL(0952)36-9614
大分営業所 TEL(097)573-9030
長崎営業所 TEL(095)847-7184
熊本営業所 TEL(096)334-6220
宮崎営業所 TEL(0985)63-3312
鹿児島営業所 TEL(099)252-3488
佐世保出張所 TEL(0956)42-1031

21 メンテナンス

保証とアフターサービス 22